

11/23 月

# 松本総務相に政治資金疑惑

## パートナー券過大販売と報道

松本剛明新総務相の資金  
管理団体が会場収容人數を

超えるパートナー券を販売  
し、政治資金規正法違反の

疑いがあると共産党機関紙

「しんぶん赤旗」が二十二  
日、報じた。松本氏は就任

記者会見で「法の趣旨を理  
解し、法にのっとり適切に

処理している」と強調し  
た。共産は岸田文雄首相の

任命責任を追及した。

首相は二十一日の参院本  
会議で、松本氏の疑惑が報  
じられた」と述べ、「まず

は本人から適切に説明すべ  
きものだ」と述べた。共産

党の紙智子氏の質問に答えた。

「松本だけあき後援会」  
の政治資金收支報告書によ

ると、同団体は二〇一八  
二〇年、毎年九月に兵庫県

姫路市内の二つのホテルで

パートナーを開催。収入は  
一八年と一九年が一千百六

十万円、二〇年が千九百八  
十八万円だった。

赤旗は、パートナー券が  
一枚三万円の場合、毎年約

千人分の購入があつたとみ  
られ、会場の最大収容人數

四百一六百人を超えること  
報じた。

受け止めていた」と陳謝。  
政府一丸で国政運営に取り組む」として職責を果たすと  
した。

紙氏は一九月弱で二人の

閣僚が辞任に追い込まれた  
ことについて、「異常事態  
だ」と指摘し、内閣総辞職の小池晃書記長は「首相  
の任命責任は免れないと  
すべきだと迫った。秋葉賀  
也復興相、岡田直樹地方創  
語った。

生担当相も「政治小力ネ  
の問題が指摘される。共産  
の小池晃書記長は「首相  
の任命責任は免れないと  
語った。